

幸せに暮らせる街

松山へのHappy移住をサポート

子育ても

いい、暮らし。
まつやま

移住応援ガイドブック



🔍 松山暮らしの最新情報をWEBでチェック

松山への移住に役立つ情報を発信

いい、暮らし。まつやま

<https://matsuyama-kurashi.com>



🏠 ツアーや移住フェアの情報



🏠 移住者インタビュー



🏠 お試し住宅について



メルマガ登録のご案内



Instagramアカウント
「いい、暮らし。まつやま」



松山市子育て情報サイト



📞 松山への移住相談はこちら

松山市では、市職員が移住コンシェルジュとして、移住希望者の方の相談に応じています。松山暮らしで気になるあれこれについて、まずはお気軽にご相談ください。移住相談窓口で、皆様のご来松をお待ちしております。また、首都圏や関西圏の移住相談窓口でも、情報提供や相談に応じています。お気軽にお問い合わせください。

【まつやま移住相談窓口】

● 松山市まちづくり推進課

愛媛県松山市二番町四丁目7-2 松山市役所本館6階

☎ 089-948-6095 受付時間：8時30分～17時15分（土・日・祝日はお休み）

✉ 089-934-1821 ✉ iju@city.matsuyama.ehime.jp

【首都圏在住の方の相談窓口】

● 松山市東京事務所

東京都千代田区平河町二丁目4-1

日本都市センター会館11階

☎ 03-3262-0974 受付時間：9時00分～17時45分（土・日・祝日はお休み）

✉ 03-3239-6996 ✉ tokyo@city.matsuyama.ehime.jp

● 愛媛ふるさと暮らし応援センター 東京窓口

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階

（NPO法人ふるさと回帰支援センター内）

☎ 080-7749-3244 ☎ 03-6273-4401

受付時間：10時00分～18時00分（日・月・祝日はお休み） ✉ ehime@furusatokaiki.net

【関西圏在住の方の相談窓口】

● 愛媛ふるさと暮らし応援センター 大阪窓口

▶ 肥後橋オフィス（愛媛県大阪事務所内）

大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階

☎ 0120-461-406 受付時間：9時00分～18時00分（火曜～土曜 ※肥後橋オフィスは土曜閉所）

✉ iju-ehime@crie.co.jp ※要予約

▶ 心斎橋オフィス（(株)クリエナブキ内）

大阪府大阪市西区新町1-4-24 大阪四ツ橋新町ビル3階



田舎のおだやかさもあれば、都会の便利さもある。
文化や歴史の楽しみもあれば、海や島の楽しみもある。
あったかい温泉もあれば、あったかい人間味もある。
松山は何かひとつだけがスゴイのではなく、いろんなよさが絶妙に、程よく混ざり合う街です。
気の向くままにいろいろ楽しみ、味わい、暮らせる街です。
そういう松山らしい、ちょうどいい豊かさ。この街に住む人、訪れる人に、もっともっと。

JR・郊外電車・路面電車が走る 中心部西エリア

07 松山市総合 コミュニティセンター

風土、文化を育むための施設を備える複合施設。遊具で遊べる「こども館」には、プラネタリウムもあり、のびのびと遊ばせることができる。温水プールや体育館も併設。



08 松山市立 中央図書館

松山市総合コミュニティセンター内にある図書館。松山市立図書館の核で、市内を巡回する移動図書館も行う。子ども向けコーナーや、中高生向けの「青春本棚」も。



松山市内45地区の
特徴をもっと詳しくご紹介！



のびのび

エリアごとの魅力をチェック！

East
松山の
東側

子育てスポット



人口約50万人の松山市は四国最大の都市。子育てに便利な施設や、自然の中で思い切り遊べるスポットが各エリアに点在しています。自分の子育て&ライフスタイルにあったエリアを探して、のびのび子育てライフをスタートしませんか。

山間に広がる自然豊かな場所 城東エリア

01 せとかせとうけ 瀬戸風峠

標高約210mで、松山の市街地や瀬戸内海が見渡せる絶景スポット。かつての交通の要衝で、現在はハイキングスポットとして親しまれている。夜景スポットとしても人気。



02 松山市野外活動センター (レインボーハイランド)

自然豊かな山間にある複合施設。スクールゾーン、キャンプゾーン、アドベンチャーゾーンの3つのゾーンで構成され、アスレチック遊具やキャンプ場などでのびのび遊べる。



03 こみょうがわ 五明川

松山市の水がめ・石手川ダムにそそぐ清流。ゲンジボタルが生息するほたるの里としても知られ、毎年6月中旬ごろに「ほたるまつり」が開催される。



松山ICが近くて便利 城南エリア

09 なんぶ 南部児童センター

21時まで開いていることで知られる児童センター。乳幼児が遊べる施設や、ダンスや楽器の練習ができる中高生向けの部屋など、幅広い年齢で利用することができる。



10 じょうのふち 杖ノ淵公園

名水で知られる清らかな水が湧き出る親水公園。コイが泳ぐ池を中心に、水あそび広場、遊具のある子ども広場などが整備され、市民憩いのオアシスとして親しまれている。

11 えひめこどもの城

建物自体が遊具になった「あいあい児童館」を軸に5つのゾーンで構成される。クラフトから冒険までさまざまな体験ができ、「とべもりジップライン」など大人も楽しめる施設。



南部児童センターが近くて便利。リトミックの教室に参加してリフレッシュしています



自転車で移動できる範囲で、暮らしや子育てに必要なあらゆるものが揃う便利なエリアです



賑わうエリアで便利に暮らす 中心部東エリア

04 城山公園(堀之内地区)

松山城の三之丸跡地を整備した都市公園。芝生広場では散歩や軽スポーツなど、ピクニック気分を楽しめる。愛媛県美術館や松山市民会館、愛媛県立図書館など文化施設もある。



05 愛媛県立図書館

城山公園内にある図書館。0歳から中学生を対象にした「子ども読書室」には、児童書・絵本・学習のための本など約9万冊を所蔵。乳幼児・保護者対象の「おはなし会」も開催。



06 はたでら 畑寺児童館

バスケットボールができる広い遊戯室や、授乳室を備えた幼児専用の親子ふれあい室などがある。図書コーナーには絵本からコミックまでたくさんの本が揃い、図書の貸し出しも行う。



あこがれの島暮らしなら
くつなしょとう
忽那諸島

18 **由良公園**

市内中心部への通勤・通学も可能な興居島(ごごしま)の、由良港の近くにある公園。隣には支所や公民館、図書館がある。スーパーや飲食店なども隣接し、便利。



19 ひめが は ま
姫ヶ浜ビーチ

中島のレジャースポット。夏はきれいな海を目当てに多くの人で賑わう。ビーチにある宿泊施設「ほしふるテラス姫ヶ浜」は、食事からキャンプ用品のレンタルまで、レジャーの拠点として便利。



空港へのアクセス良好
じょうせい
城西エリア



20 みぶ
味生児童館

未就学児童専用の「ふれあいルーム」は、おもちゃや絵本、ままごとコーナーが揃い、授乳室やおむつ交換台など施設も充実。クリスマスなど四季折々のイベントも開催。

21 **松山総合公園**

標高126mの大峰ヶ台丘陵地一帯が、自然豊かな公園として整備されている。大型遊具やドッグランのほか、ヨーロッパの城を模した展望塔からの眺めも素晴らしい。



22 **松山中央公園**

坊っちゃんスタジアムや愛媛県武道館、プールなど、スポーツに関する施設が集結した広大な公園。周辺には遊歩道やサイクリングロードが整備され、市民憩いの場でもある。



松山市内45地区の
特徴をもっと詳しくご紹介!



中心部まで30分の海がきれいな場所
ほうじょう
北条エリア

12 **風早長浜海岸**

美しい砂浜と青い海が人気の海岸。夏は海水浴客で賑わい、ビーチバレーや釣りを楽しむ人も。夕日の名所としても知られ、石畳の遊歩道の散歩もロマンティック。



13 **鹿島**

北条港沖約300mに浮かぶ小島で、渡船で約3分で渡れる。豊かな自然と美しい海が魅力で、海水浴や



キャンプ、シカが生息する島内のハイキングなど、楽しみ方いろいろ。

14 **河野別府公園
(文化の森公園)**

スポーツから文化まで、幅広く利用できる総合レクリエーション施設。テニスコートやグラウンドの



ほか、子ども向けの遊具広場やアスレチックリムで思い切り遊べる。

郊外型店舗が立ち並ぶ
じょうほく
城北エリア

15 **久枝児童館**

1歳未満の児童館デビューのサポートや体力増進活動など、楽しみながら子育てを支えるイベントが揃う。不要になった子ども服の物々交換など、環境に優しい子育て支援も。



16 **和気浜海岸**

夏は海水浴場として賑わう海岸で、堀江海岸と隣接。ウィンドサーフィンなどのマリンスポーツに訪れる人も多い。整備された海岸線沿いの遊歩道の散歩も気持ちよい。

17 **まつやま・ほりえ海の駅
「うみてらす」**



全国で150番目に認定された海の駅。船の一時係留に関する施設のほか、誰でも気軽に利用できる休憩所や多目的トイレもある。休憩所の屋上の展望デッキから夕日が眺められる。

車がなくても暮らしやすい、城北エリアが気に入っています!

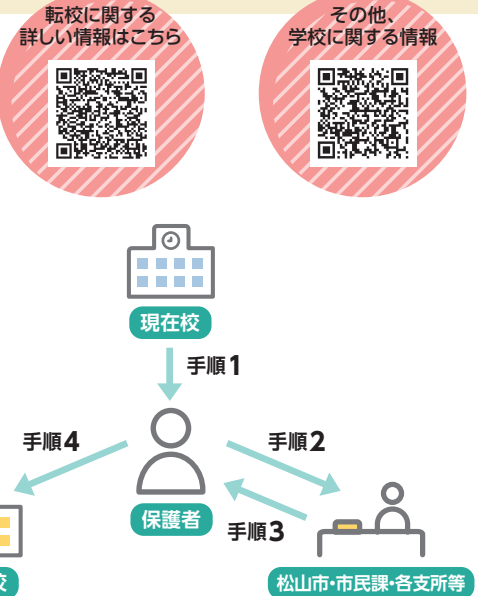


小・中学校の転校の手続きについて

松山市では住所により就学する学校を指定していますが、指定校の変更ができる場合もありますので、転校手続き前に確認しておきましょう。

市外からの転校

手順	内 容
1	現在校から転校に係る書類を受け取る ※詳細は現在お住まいの市町教育委員会等にお問い合わせください
2	松山市の市民課又は各支所等で住民異動届を行う ※指定校の変更を希望する場合は、市民課などで異動届を行う前に、学校教育課での手続きが必要です
3	2の窓口で市外転校通知書(D票)を受け取る
4	1の転校に係る書類と3の市外転校通知書(D票)を松山市立小・中学校へ提出する



指定校変更

※条件を満たさない場合など、指定校の変更ができない場合もありますので事前にご確認ください。

隣接校区選択制

住所地の校区の学校(指定校)へ通学するよりも、隣接する学校へ通学する方が距離が短く、かつ安全性が確保できる場合は、隣接する校区の学校を選択できます。



全市域選択制

(番町小学校・八坂小学校・東雲小学校・五明小学校・立岩小学校)
公共交通機関で通学可能な市中心部の学校や、山間の自然豊かな学校などを選択することができます。



日浦小・中学校、興居島小・中学校

地域との交流や自然体験活動などを通して豊かな人間性を育成することを目的に、小中連携教育の推進や特色ある教育活動に取り組んでいます。



中島中学校

寄宿舎「青潮寮」を持つ中島中学校では、豊かな自然環境を生かした体験学習など、特色ある教育活動に取り組んでいます。



幼稚園・保育所探し

移住前に、松山での住居探しと合わせて、園や保育所を見学できると理想的。事前に申し込み個別見学できる施設もあるので、しっかりリサーチしておきましょう。徒歩、自家用車、送迎バスなどの手段で通園するかで、住居探しも変わってきます。
※年度途中の保育所への入所はご希望に添えない場合がありますので、事前にご相談ください。

保育所等
新規入園申込み



松山市内にあるエリア別の
保育所、幼稚園、児童クラブなど



その他、保育園や
幼稚園に関する情報



松山市の幼児教育・保育無償化

幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳～5歳(当年4月1日現在)のすべての子どもの入園料(※1)・保育料・預かり保育の利用料(※2)が対象。ただし、給食費(※3)、通園送迎費、行事費などは保護者負担。子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園については、月額2万5700円を超える分は保護者負担。認定申請の方法は事前に確認を。

	子ども・子育て支援新制度幼稚園、認定こども園(1号・幼稚園部分)		子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園	
	教 育	預かり保育	教 育	預かり保育
3～5歳児クラス	対 象	対象(※2) 上限月額 450円	対 象	対象(※2) 上限月額 450円
市民税課税世帯の満3歳児	対 象	対 象 外	対 象	対 象 外
市民税非課税世帯の満3歳児	対 象	対象(※2) 上限月額 450円	対 象	対象(※2) 上限月額 450円

※2023年9月1日現在の情報。地域保育所などについては適用範囲が異なるため、利用施設に事前確認を。

※1 入園料が無償化の対象となるのは、新制度未移行幼稚園のみ。
※2 市町から「保育の必要性の認定」が必要。申請方法は事前に確認を。
※3 所得の状況などにより、給食費のうち副食費(おかず・おやつなど)が免除されます。

幼児教育・保育の
無償化について



家族みんなで楽しむ

季節のイベント Pick Up!

花火大会や季節の移ろいを感じる伝統行事は、松山暮らしの楽しみのひとつ。夏の風物詩「土曜夜市」をはじめ、子どもと一緒に出かけられる、四季折々のイベントをピックアップ。家族の思い出をより鮮やかに彩りましょう。

春 松山春まつり(お城まつり)

桜が咲き誇る松山城と、市内中心部を舞台に繰り上げられる、松山の春を代表する祭り。鎧や着物をまとった松山城主ゆかりの隊列が練り歩く「大名・武者行列」はまるで歴史絵巻のよう。野球拳全国大会や、城山公園堀之内地区で行われるステージイベントなど、賑やかな催しも開催されます。

開催日 4月上旬



夏

松山港まつり
三津浜花火大会

三津浜港で開催される、愛媛県最大級の花火大会。ふ頭と台船から打ち上げられ、水中花火など色とりどりで多彩な花火が観客を魅了します。一斉に打ち上げられる大迫力のフィナーレは圧巻。花火の近くでゆったり鑑賞できる、有料のテーブル席や椅子席も用意されています。

開催日 8月第1土曜



松山中央商店街 土曜夜市

アーケード街の「大街道」と「銀天街」、四国で唯一の地下街「まつちかタウン」と、連なる3つの商店街で開催される夜市。屋台や出店が所狭しと軒を連ね、開催を待ちわびた子どもたちで賑わいます。お昼過ぎから始まるので、小さな子どものいるファミリーでも楽しみやすいイベントです。

開催日 6月中旬～7月下旬の毎週土曜

秋 地方祭

道後地区では、みこしの担ぎ手による「もてこい、もてこい」の掛け声と共に、激しくみこしがぶつかり合う「鉢合わせ」が有名。子どもが参加する「ちようちん行列」や子どもみこしなど、各地区ごとに伝統の祭事が行われ、市内全域が祭りムードに包まれます。

開催日 10月5日～7日(北条エリアは10月中旬)



冬

椿まつり

「伊予路に春を呼ぶまつり」として知られる、商売繁昌・縁起開運を願う祭り。参拝や縁起物などを求め、県内外から毎年約50万人が訪れます。国道33号から伊豫豆比古命神社(椿神社)まで約1kmと、「古川はなみずき通り」から神社まで約500mの県道は通行止めになり、ずらりと並ぶ露店と参拝客で埋め尽くされます。

開催日 旧暦の1月7日～9日





妊娠・出産期

▶ 地域子育て支援拠点(地域子育て支援センター、子育てひろば、児童館) 中核市でトップクラス

親子で遊んだり他の親子と交流したり、担当職員に相談できる場を提供しています。保育所等にある「地域子育て支援センター(18か所)」、大学や実施していて、子育て中の親子(主に乳幼児)がいつでも気軽に参加できます。多くの地区にあるので、移住後のコミュニティづくりに役立ちます。

▶ 妊婦一般健康診査、新生児聴覚検査、産婦健康診査

産科で受ける、**妊婦一般健康診査、新生児聴覚検査、産婦健康診査**の受診票を交付します。

▶ パパ・ママのための教室

赤ちゃんのお風呂の入れ方の実習、妊婦体験、座談会などを行います。

▶ 産後ケア事業

出産後12か月未満のお母さんと赤ちゃんで、産後の体調不良や育児不安があり、家族等から十分な援助を受けられない方に、助産師等が心身のケアを行います。



▶ こんにちは赤ちゃん訪問

生後4か月未満の乳児のいる**すべてのご家庭**を保健師等が訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行います。

▶ 個別妊婦歯科健康診査

市内登録医療機関で妊娠期間中に1回無料で歯科健診と保健指導を受けることができる受診票を交付します。

▶ オンライン離乳食講座

離乳食の進め方や作り方が学べる教室です。



▶ 愛顔っ子応援券(おむつ券)

第2子以降のお子さまが生まれた世帯に、紙おむつ購入の際に利用できる「おむつ券**5万円分**」を交付します。

▶ 小児救急医療の確保

24時間365日の小児救急医療体制を整備しています。発熱などの急な病気の場合には、夜間は松山市また、事故やケガ、入院等が必要な重症な場合にも対応できる医療体制も整備しています。

▶ 子育て短期支援(ショートステイ、トワイライトステイ)

保護者が病気やその他の理由により、家庭で児童を養育することが一時的に困難その他保護を適切に行うことのできる施設、または里親宅で、連続7日間以内で



乳児期

▶ 幼児教育・保育の充実

就学前までの子どもたちが利用できる施設は、保育所が44か所、定こども園が50か所、小規模保育等が33施設あります。(令和6年)

▶ 保育所等入園予約

年度途中に育休から復帰予定の方を対象に、入園予約制度を導入。住民登録がある等の条件を満たすことが必要で、入園選考があり

▶ 乳児一般健康診査

小児科医療機関で受ける、生後3～**乳児一般健康診査**の受診票を

▶ 病児・病後児保育

保護者が就労などで、病期中の子ども(小学6年生まで)を家庭で**かり保育**を行っています。(松山市の子どもが利用できる病児保育実施施設2か所、合計7か所です。)※市内5施設はWEBでの予

▶ 歯みがき教室

乳幼児と保護者に個別歯みがき指導や歯科健康診査・フッ化物塗布(希望者)等を無料で実施しています。



▶ ファミリー・サポート・センター【6か月～

手助けをしてほしい人(依頼会員)と手助けのできる人(提供会員の送迎やその後の預かり、病児・病後児の預かりなどについ

▶ イクじい・ばあばママサービス【1歳～

家事サポートや、保育施設の送迎・留守中の子守りなどをします。助成があります。



幼児期

の多さです!

公共施設などにある「子育てひろば(6か所)」に加え、8つの児童館でも

各施設一覧
(子育てマップ)は
こちら



▶ エアコン整備

普通教室、保育室の設置率は100%!

保育所・幼稚園の保育室と遊戯室、小中学校の普通教室と使用頻度が高い特別教室にエアコンを設置しています。(市立全保育所・幼稚園・小中学校)

幼稚園が24か所、認7月現在)

しています。(受付期間に松山市にます。)

4か月・9～10か月児を対象とした交付します。

保育できない場合に、**病児保育実施施設で一時的な預**育実施施設は、市内5か所と東温市、松前町の病児保育約が必要です。



▶ 子ども医療費助成制度

0歳から18歳到達年度の3月31日までに対象。入院・通院の医療費(保険診療による自己負担額)の窓口での支払い不要です。所得制限や一部自己負担はありません。



小学6年生

員)がお互い会員となり、有償で援助を行います。保育施設・児童ク、利用料の助成があります。

申込先 **まつやまファミリー・サポート・センター ☎089-945-1008**

小学6年生

「送迎」または「留守中の子守り」の子育てサポートについて、利用料の申込先 **松山市シルバー人材センター ☎089-933-7373**

急患医療センター、休日は松山市医師会休日診療所で診療を行っています。

となる場合や、経済的な理由により緊急一時的に母親と児童を保護することが必要な場合に、児童養護施設及び預かることができます。(事前申し込み:福祉・子育て相談窓口 ☎089-948-6413)

小中学生・高校生

▶ 児童館・児童センター【0歳～18歳】

子どもの心身を育成し情操をゆたかにすることを目的とする施設です。子どもたちが自由に来館し、友だちと楽しく遊ぶことができます。(8か所)



▶ 児童クラブ【小学生のみ】

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供しています。



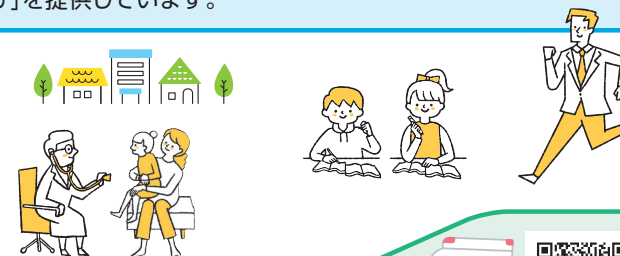
▶ 放課後子ども教室【小学生のみ】

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の余裕教室や公民館で子どもの安全・安心な活動拠点を設け、学習・スポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施します。**保護者の就労の有無にかかわらず**利用できます。(市内28か所)



▶ 休日子どもカレッジ

夏休みなどの長期休業中に保護者が就労などで昼間家庭にいない児童を対象に、愛媛県などと連携し「生活の場」と「体験を通じた遊び・学び」を提供しています。



出産応援事業

● 出産・子育て応援金

松山市では、国の出産・子育て応援交付金を活用し、以下の支援を行っています。

- 1 妊娠や出産、子育てに関する伴走型相談支援の充実
- 2 出産・子育て応援金の給付

詳しくはこちら



● 出産世帯応援事業

経済的理由で出産を諦めることがないよう、出産後に必要な育児用品や家電製品の購入費用を、新生児1人当たり上限20万円まで補助します(所得要件あり)。

詳しくはこちら



● 出産世帯奨学金返還支援事業

経済的理由で出産を諦めることがないよう、出産後の奨学金返還に係る費用を、上限20万円(父母ともに奨学金の返還がある場合は最大40万円)まで補助します(所得要件あり)。

詳しくはこちら



地域子育て支援拠点事業について

子育て中のお父さん・お母さんと子どもが、いつでも気軽に参加でき、うち解けた雰囲気の中で交流する場を提供しています。

子育てひろば一覧

子育てひろばくーふあん 松山市安城寺町571-1

子育てひろばくりっぴ 松山市南吉田町596-2

すくすくひろば 松山市萱町6丁目30-5 保健所1階

カタリナ子育て支援ひろばぽけっと 松山市北条660番地 聖カタリナ大学内

しのめめ広場たんぼぼ 松山市桑原3丁目2番1号 松山東雲女子大学短期大学内

子育てひろばToiToiToi 松山市湊町7丁目5番地(松山市総合コミュニティセンターこども館1階)

子育てひろばについてはこちら

地域子育て支援センターについてはこちら

一時預かり事業

仕事や育児疲れなど家庭で保育ができない場合、一時的に保育をします。また、令和5年9月から、松山市と愛媛県が連携し、一時預かりを実施している一部の園で、リフレッシュ目的の専用枠を設けています。

病児・病後児保育

病児保育施設を利用する際はWEB予約が必要です。また、利用方法や料金、定員、開所時間など実施施設ごとに異なります。

詳しくはこちら



● 市内実施施設一覧

石丸小児科 松山市三番町6丁目5番地1 ☎089-921-2918 平日 8:30～18:00 土曜 8:30～13:00

天山病院 松山市天山2丁目3番30号 ☎089-946-1515 平日 8:30～18:00 土曜 8:30～12:30

愛媛生協病院 松山市来住町1091番地1 ☎089-961-1307 平日 8:00～18:00 土曜 8:00～13:30

三葉病児園 松山市山西町542番地1 ☎089-952-1777 平日 8:00～17:30 土曜 8:00～12:30

(エイドプラス)
高木保育園AID+ 松山市高木町252番地 ☎089-994-8831 平日 8:00～17:30 土曜 8:00～12:30

救急医療について

● 子ども医療電話相談(#8000)

急な発熱など、子どもさんの体の具合が悪くなった時、看護師や医師などが家庭での応急対処の方法などについてアドバイスします。「救急医療へ連れて行くべきか」、「明日まで様子を見て良いのか」など判断の参考にしてください。

電話番号 固定電話プッシュ回線、携帯電話から: #8000 (ダイヤル回線など: 089-913-2777)

■ 利用できる時間帯(愛媛県内からの発信)

平日 19:00～翌8:00 / 土曜 13:00～翌8:00 / 日・祝 8:00～翌8:00
※年末年始(12月29日～1月3日)8:00～翌8:00

● こどもの救急ガイドブック ～かかりつけ医がお休みのとき～

生後1か月から6歳くらいのお子さんが、休日・夜間に急病やケガなどをした際に、「救急へ連れて行くべきか」「明日まで様子を見て良いのか」、おおよその目安が紹介されています。

詳しくはこちら



児童クラブについて

松山市内には、45の小学校区ごとに市が設置し運営を委託している126の児童クラブと、松山市に届出をしている民間事業者が設置・運営している15の民間児童クラブがあります(令和6年7月現在)。お申込みは、各児童クラブにご連絡ください。

詳しくはこちら



子育て世帯の移住者に聞いてみました！

松山市での暮らしインタビュー



菊地さんご家族



-プロフィール-

菊地 洸さん、遥さん
移住時の年代／20代
家族構成／夫婦と子ども
移住スタイル／U・Iターン



洸さんが長野県出身、遥さんが松山市出身。山梨県の大学で出会い、その後結婚。東京都や長野県で暮らしたのち、松山市に移住。

Q1 松山市に移住したきっかけを教えてください！

遥さん 進学してから地元に戻るつもりはなかったのですが、実家の両親からの「松山に帰ってこない？いろいろと助けてあげられるよ」「近くにいてくれたらうれしいな」という声があり地元の松山に帰ることを決めました。

洸さん 転職を考えていたことや2人目の子を授かったことなどタイミングも合い、移住しようと決めました。高校進学とともに地元を離れ県外に出ていたので、新しい場所に移ることに抵抗はありませんでした。

Q2 移住するにあたりどのようなことを調べましたか？

洸さん 引越し代や子育て支援の制度について調べました。特に長野県からの引越し費用は約50万円でしたが、松山市から引越し費用を一部補助してもらえたことで大変助かりました。また、妻の両親や市役所の人が声をかけてくれて、暮らしや制度のことについて色々知ることができたのが本当に良かったです。もし計画を立てないまま、助けてくれる人もいなかったらもっと困っていたかもしれません。

Q3 松山での子育て環境はどうですか？

洸さん 移住前は児童館や子育て支援センターに利用回数制限があり、あまり利用できませんでしたが、移住後は日常的に施設を利用できるようになりました。施設の方や同年代の子どもを持つ保護者との出会いがあり、親切に色々教えてくれているので、人のあたたかさを感じています。

Q4 最後にこれから松山に移住を考えている人に一言お願いします！

洸さん 松山市は温暖な気候で過ごしやすく、まちがコンパクトで病院や公園、児童館や子育て支援センターの選択肢がたくさんあるので子育てがしやすいです！

遥さん 子育て中はいろいろな不安が出てくるのですが、そういった気持ちを支えてくれる家族や制度があって、帰ってきてよかったなと感じています。母親になった今、地元松山市がこんなに「いいまち」だったんだと気づくことが多いです！



まつやまへのお引っ越しを応援！



まつやま・家族

いらっしやい

事業補助金

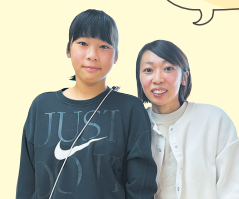
子育て世帯と若者世帯の移住を推し進めるため、移住する際の引越し費用の一部を補助しています！
本気で移住を考えている子育て世帯と若者世帯を、松山市が全力でバックアップします！

利用しました！

申請が思ったよりも簡単にスムーズにできて、遠方からの引越しだったのでも助かりました。始まったばかりの松山暮らしをこれから楽しんでいます。

山口から松山への引越し費用をまかなえて助かりました。松山に来て半年ほどですが、子ども達に良い環境で、娘はテニス、息子はサッカーを通して行動範囲がグンと広がっています。

詳しくはこちら



まつやまでのマイホーム取得をバックアップ！

まつやま移住者定着支援事業補助金



県外からの子育て世帯の移住者に住宅取得費用を補助しています！
これからマイホームを取得しようとする子育て世帯をバックアップします！

利用しました！

3人の子育て中の移住で出費がかさむ中、住宅購入を悩んでいましたが、補助があることを知り大きな後押しになりました。



詳しくはこちら



補助金を利用する場合、まずは
まつやま移住相談窓口までご連絡ください！

＼オンライン移住相談もできます！/
お問い合わせはこちら！



まつやま移住コンシェルジュ